

令和 8 年 9 月 2 日

水稻作況調査（8 月 31 日現在の登熟状況）

（地独）青森県産業技術センター農林総合研究所

8 月 31 日現在の登熟状況

品種名	出穂期（月/日）				出穂後日数（日）			
	本年	平年	平年差	前年	本年	平年	平年差	前年
青天の霹靂	8/1	8/1	±0 日	7/25	30	30	±0	37
はれわたり	7/30	7/28	2 日遅	7/23	32	35	-3	38
まっしぐら	7/29	7/31	2 日早	7/23	33	31	+2	39

品種名	登熟歩合（%）			
	本年	平年	平年差	前年
青天の霹靂	78.0	74.8	+3.2	92.6
はれわたり	68.8	73.6	-4.8	88.8
まっしぐら	75.1	72.6	+2.5	84.5

品種名	1 穂粒数（粒）				m ² 当たり粒数（×100 粒）			
	本年	平年	平年比	前年	本年	平年	平年比	前年
青天の霹靂	67.8	70.0	97	78.1	271	288	94	295
はれわたり	72.0	76.7	94	78.7	354	332	107	340
まっしぐら	71.7	76.7	93	77.1	337	344	98	346

注 1) 農林総合研究所(黒石)の作況試験のデータ。

2) 耕種概要 播種日：4 月 15 日 移植日：5 月 20 日（4 本手植え）、栽植密度 21.2 株/m²

3) 平年値は、「青天の霹靂」が 2015 年以降（10 か年）の平均値、「はれわたり」が 2021 年以降（4 か年）の平均値、「まっしぐら」が 2007 年～2008 年および 2011 年以降（16 か年）の平均値。

4) 1 穂粒数及び m²当たり粒数は暫定値（今回の調査個体の値）。

5) 前年の値は 8 月 28 日現在の値

【概況】

出穂期翌日から 8 月 30 日までの気象は、平均気温は平年より 0.7～1.0℃高く、日照時間は平年比 110～120%と多かった。8 月 31 日現在の登熟歩合は平年と比較すると、「青天の霹靂」は 78.0%で 3.2 ポイント高く、「はれわたり」は 68.8%で 4.8 ポイント低く、「まっしぐら」は 75.1%で 2.5 ポイント高かった。

（参考）出穂期翌日から 8 月 30 日までの気象（アメダス黒石）
「青天の霹靂」（8 月 2 日～8 月 30 日）

区 分	本 年	平 年	平年差・比
平均気温	24.0℃	23.0℃	+1.0℃
最高気温	29.0℃	27.7℃	+1.3℃
最低気温	19.9℃	19.2℃	+0.7℃
日照時間	206.2hr	171.3hr	120%

「はれわたり」（7 月 31 日～8 月 30 日）の気象の経過

区 分	本 年	平 年	平年差・比
平均気温	23.8℃	23.1℃	+0.7℃
最高気温	28.7℃	27.7℃	+1.0℃
最低気温	20.0℃	19.2℃	+0.8℃
日照時間	206.2hr	182.8hr	113%

「まっしぐら」(7月30日～8月30日)の気象の経過

区 分	本 年	平 年	平年差・比
平均気温	23.8℃	23.1℃	+0.7℃
最高気温	28.6℃	27.7℃	+0.9℃
最低気温	20.0℃	19.3℃	+0.7℃
日照時間	207.9hr	188.5hr	110%

※平年値は黒石アメダス平年値(1991～2020年)を使用した。